アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-13-13
お客様サポートセンター　TEL 0120-415-814　携帯電話からご利用の場合（通話料お客様負担）TEL 0570-004-155

11-08　　599-8N01-03

赤ちゃん医学から生まれた

Aprica

アップリカ　ベビーカー

STICK flat

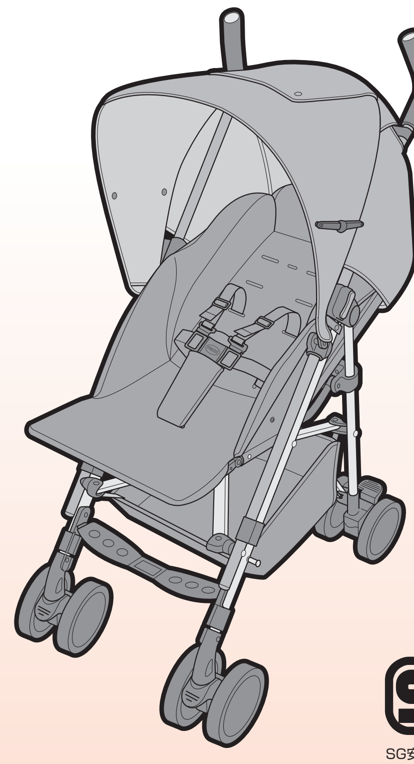
（スティック フラット）

取扱説明書／保証書

このたびは、アップリカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この製品は生後1カ月～36カ月まで、体重15kg以下の乳幼児1人用ベビーカーです。

※ここでいう生後1カ月とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たし、1カ月を経過した乳児をいいます。



SG安全基準A形

ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後は、本書はいつも取り出せる場所に必ず保管してください。

取扱説明書に記載されている以外の方法で使用しないでください。

製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。

目 次

ご使用前に

保護者の方へのアドバイス

赤ちゃんは、大人の縮小版ではありません。
特に新生児期を過ぎて首がすわるまでの赤ちゃんは未熟です。

赤ちゃんのことをよく理解しベビーカーの使用は注意してください。
①常に赤ちゃんの**様子に気を付け、連続使用は避けましょう。**
②赤ちゃんに**直射日光が当たらないように注意しましょう。**
　大人が感じるよりベビーカー内の温度は高くなります。
③騒音や浮遊粉塵の多い**人込みは避けましょう。**
④段差の通過は出来るだけ静かに、**振動・衝撃のかかる道などは避けましょう。**

SG基準について

・SGマークが表示されたベビーカーは、製品安全協会の規定で定められた、つぎのような基準を満たしています。（この製品は、SG安全基準A形合格品です。）

適　用　範　囲	この乳母車は、一般家庭を対象として、乳幼児を乗せ、外気浴、買物などに使用する1人乗り用の乳母車です。
形式の分類	A形　生後1カ月* を過ぎまだ首がすわらない乳児から寝かせた姿勢で使用できる乳母車。
使　用　範　囲	生後1カ月から36カ月まで
望ましい連続使用時間	寝かせた姿勢：2時間以内　　座らせた姿勢：1時間以内
背もたれ角度	150°以上
車輪の外径	115mm以上

＊ここでいう生後1カ月とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たし、1カ月を経過した乳児をいいます。

本書の表示について

・「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

禁止図記号	表示の意味
⃠	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。

アドバイス	製品の取り扱いで知っておくと便利な内容です。

ご使用上の注意

・**思わぬ事故につながるおそれがありますので、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。**

⚠警告　・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

お子さまが落ちけがをするおそれがあります。

肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。



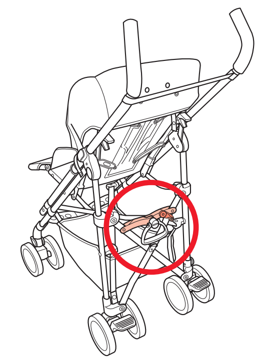
お子さまから目を離さない。シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。

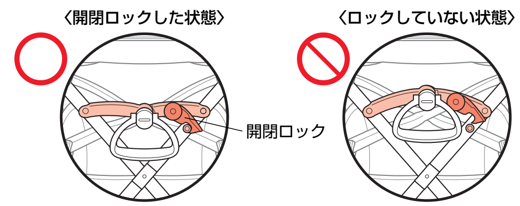


ベビーカーの中でお子さまを立たせない。



ベビーカーが折りたたまれ、お子さまが落ちたり、挟まれるおそれがあります。





使用前は必ず開閉ロックがかかっていることを確認する。

バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒するおそれがあります。

お子さまを乗せたまま持ち上げない。



〈次ページに続く〉

⚠警告　・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。

お子さまを乗せる時や降ろす時は必ず車輪ストッパーを左右共ロックし、ベビーカーが動かないことを確認する。



お子さまや荷物をのせた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。



お子さまを乗せたままベビーカーを離れない。



ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。

二人以上のお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。



お子さまを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を載せたり、ハンドルにつるしたりしない。また、ハンドルによりかかったりしない。



階段やエスカレーターなど段差のあるところで使用しない。



お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。

肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込み、フリーにさせないこと。また、お子さまの体格に合わせて調節すること。



路面の影響も加わって、ベビーカー内の温度が高くなり、お子さまが体調を損なうおそれがあります。

気温が高い時や日ざしが強い時は、長時間使用しない。



⚠警告　・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。

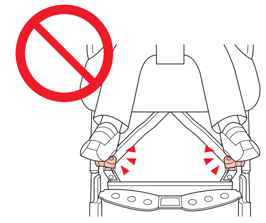


開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。

ベビーカーが破損し、お子さまやご使用者さまがけがをするおそれがあります。



ハンドルに過度の荷重をかけない。



ステップ以外の部分にお子さまの足を乗せさせない。

ベビーカーが破損し事故やけがにつながったり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

◎お子さまにベビーカーを操作させない。
◎お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。ベビーカーが後方に転倒するおそれがあります。
◎弊社サービス員以外は分解・組立・改造をしない。
◎シートを外した状態で使用しない。
◎急激に力を加えたり、落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
◎お子さまの遊び道具として使用しない。

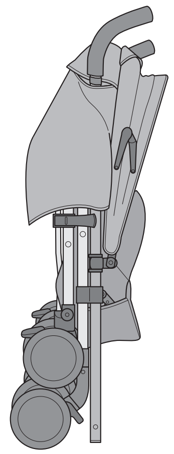
⚠注意　・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

◎必ず定期的に点検とメンテナンスを行ってください。
◎ご使用前に、ベビーカー本体とシートが正しく取り付けられていることを確認してください。
◎可動部品には、適時注油するようにしてください。注油にはプラスチック用の潤滑油をご使用ください。
◎長期間ご使用されていなかったベビーカーを再度ご使用になる場合には、必ず点検とメンテナンスを行ってください。
◎空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
◎ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
◎２台のベビーカーを連結して使用しない。
◎前輪を持ち上げた状態で走行しない。後フレームの曲りや折れの原因になります。
◎ベビーカーにお子さまを乗せて走行するときは、お子さまのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
◎ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させない。可動部や回転部に砂などが入り開閉できなくなります。
◎フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しない。スライド部に砂などが入り開閉できなくなります。
◎ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした市販のボードなどは取り付けないでください。破損の原因となります。
◎カゴに重量2.5kg以上の荷物を入れない。
◎踏切では、線路に車輪がとられないように注意する。
◎保護者、介添者などが、ベビーカーに腰掛けない。
◎荷物などの運搬のために使用しない。
◎その他、お子さまを乗せる以外の目的で使用しない。
◎バスの中では使用しないでください。
本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
◎電車の中での使用について。
本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、充分注意してご使用ください。
◎電車などのご利用時には、無理な乗り降りはしない。
ベビーカーが電車などの自動ドアにはさまれても感知されない場合があり、ケガをするおそれがあります。
◎雪が積もった所や、凍結した路面では使用しない。
◎風の強い時は使用しない。
◎雷の時は使用しない。
◎室内、火気の近く、高温になる場所ではレインカバーなどを使用しないでください。ベビーカー内部の温度が高くなりすぎるおそれがあります。
◎火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
◎その他、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしない。

製品を取り出した時に

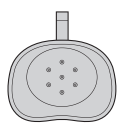
・製品を取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
・欠品や破損の際は、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P25参照)
・ご使用の前に、P26「保証書」に次の項目をご記入ください。
①品番、ロット番号(P6「各部の名称」をご参照ください。)
②お買い上げ年月日
③お客様のお名前、住所、電話番号
④販売店名
・レシート(領収書)を本書と一緒に保管してください。(P25参照)

本 体

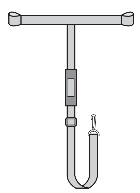


・箱から取り出した時は折りたたんだ状態です。
ベビーカーを開く時はP7を参照してください。

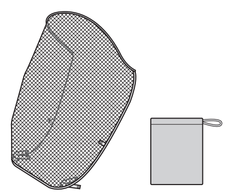
付属品



頭マモールパッド
(本体に装着)



ショルダーストラップ



メッシュカバー
(収納袋付)

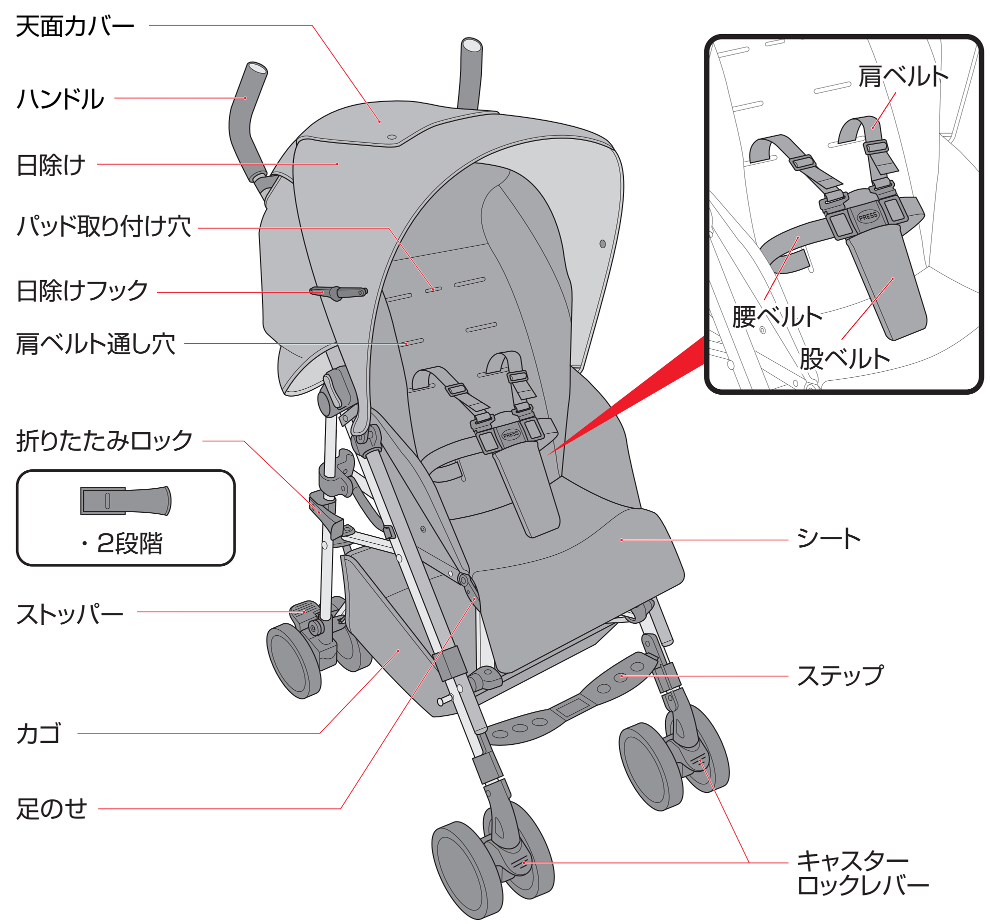


取扱説明書/保証書
(本書)

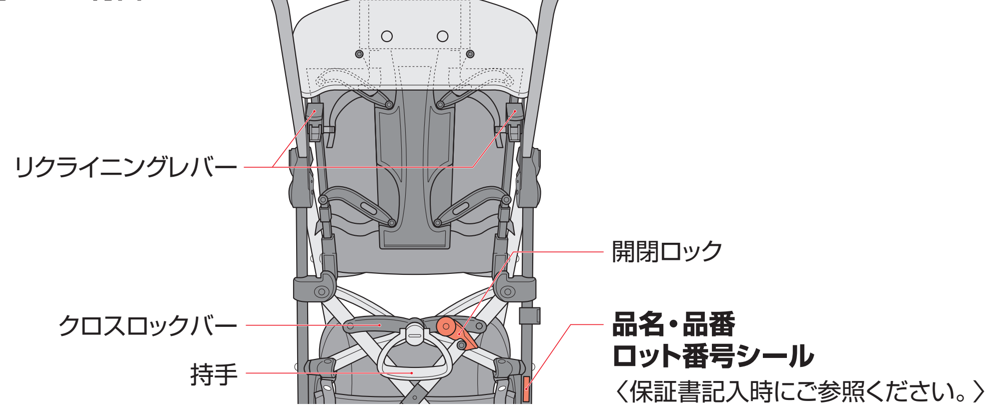
〈製品の特徴〉

・ハンドルは背面側固定式です。
・前後左右折りたたみ方式です。
・前輪はキャスター付です。
・車体を折りたたんだ状態で自立します。
・フレームには軽量なアルミパイプを使用しています。

各部の名称



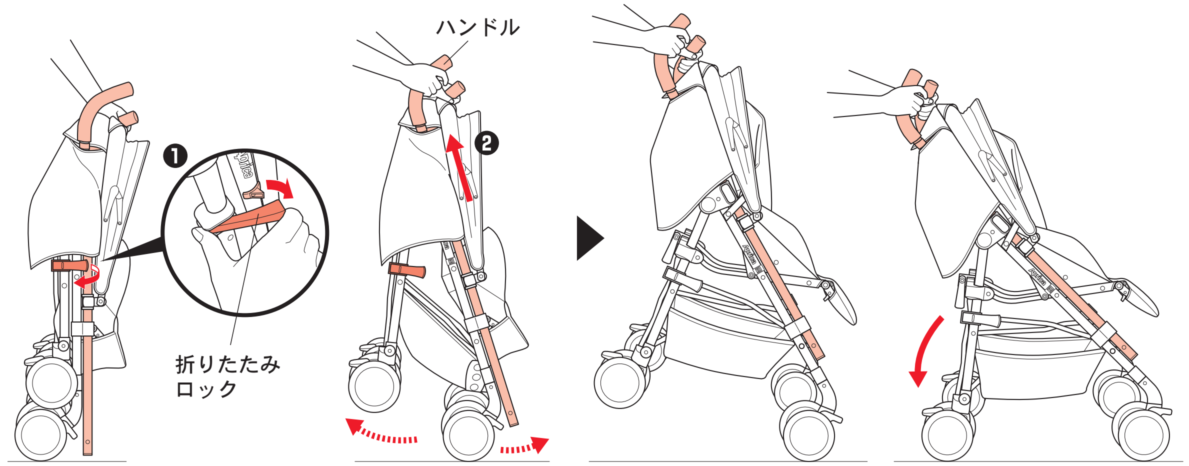
〈背もたれ背面〉



ベビーカーの開き方

> **⚠ 警告**
> ・開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
> ・お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

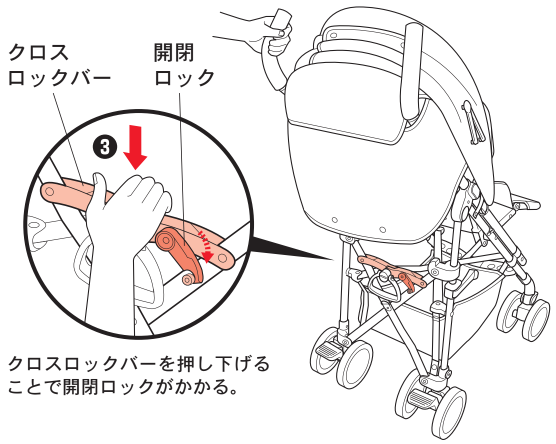
お願い ・梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返して操作してください。

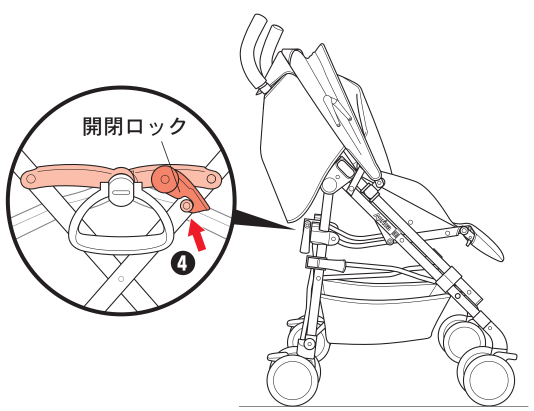


❶折りたたみロックを解除する。

❷ハンドルを持ち上げながら、そのまま開く。

アドバイス ・ハンドルを持ち上げながらクロスロックバーを軽く押し下げると開きやすくなります。





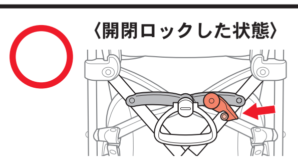
❸クロスロックバーを押し下げる。

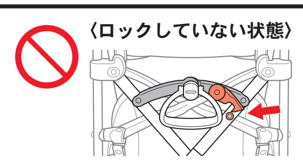
アドバイス ・硬い場合は、片輪を浮かせてクロスロックバーを押し下げてください。

❹開閉ロックが掛かっていることを確認する。

・開閉ロックが完全にかからない時はもう一度、❷から操作を行ってください。

> **⚠ 警告**
> ・使用前は必ず開閉ロックがかかっていることを確認する。ベビーカーが折りたたまれ、お子さまが落ちたり、挟まれるおそれがあります。

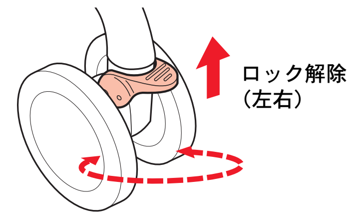




キャスターの使い方

〈キャスターをロック解除する場合〉

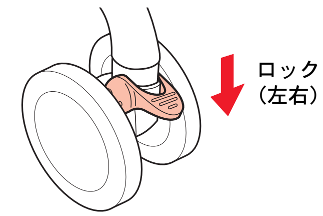
・通常はこの状態でご使用ください。



●キャスターロックレバーを上げ、ロック解除する。（左右）

〈キャスターをロックする場合〉

・凸凹道、坂道、傾斜地などの走行には一時的にキャスターを左右共ロックすると押しやすくなります。



●キャスターロックレバーを下げ、ロックする。（左右）

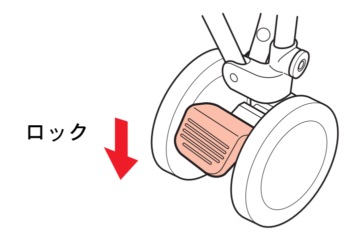
アドバイス ・キャスターを使用すると、平坦な路面では前輪の向きが変わり、方向転換がスムーズにできます。

ストッパーの使い方

> **⚠ 警告**
> ・お子さまを乗せる時や降ろす時は必ずストッパーを左右共ロックすること。
> ・お子さまを乗せた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。
> ・ストッパーをロックしていても、お子さまを乗せたままベビーカーから離れない。

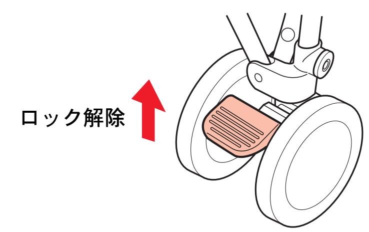
> **⚠ 注意**
> ・お子さまを乗せていない時でも、ベビーカーから離れる場合は、ストッパーを左右ロックしてください。

〈ストッパーをロックする場合〉



❶車輪のストッパーを押し下げてロックする。（左右）
❷前後に動かしてストッパーのロックがかかっていることを確認する。

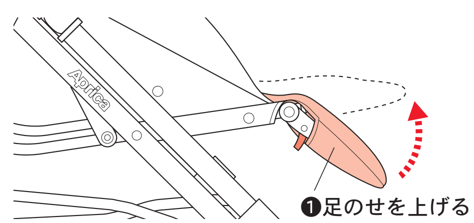
〈ストッパーをロック解除する場合〉



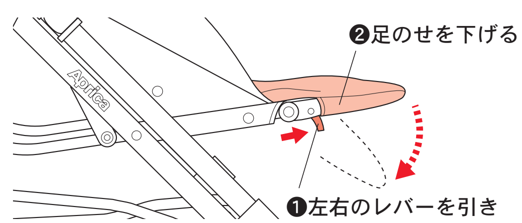
●車輪のストッパーを押し上げて解除する。（左右）

足のせの使い方

〈足のせを使用する場合〉

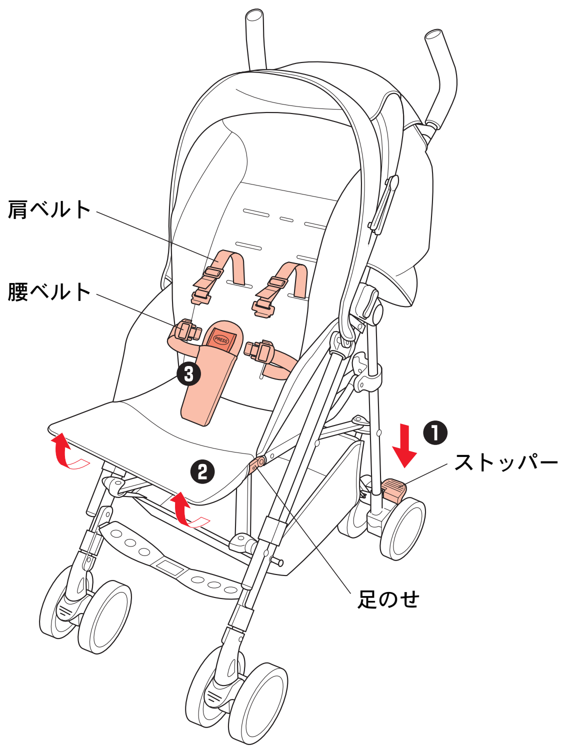


〈足のせを使用しない場合〉



お子さまの乗せ方

1 準 備



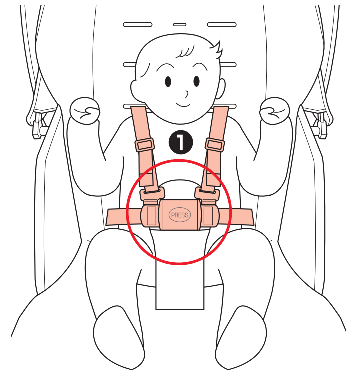
❶ストッパーをロックする。(左右)
❷足のせを上げる。(P8参照)
（座席の延長として足のせを使う場合のみ）
❸肩・腰ベルトを外す。
・股ベルトの「PRESS」部を押して腰ベルト・肩ベルトを外す。

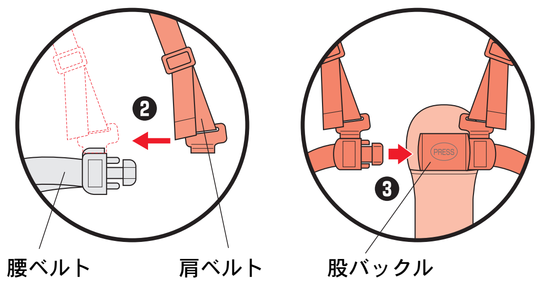
・肩ベルト位置を変える時は、
P11「肩ベルトの高さ調節」を参照ください。

・リクライニングの角度を変える時は、
P12「リクライニングの角度調節」を参照ください。

2 乗せ方

〈お子さまを乗せて、肩･腰ベルトをとめる〉



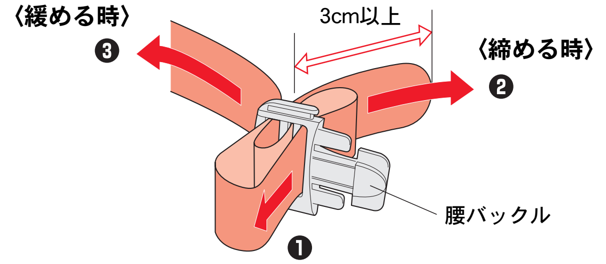


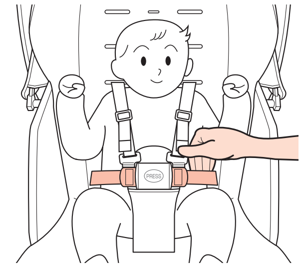
❶お子さまを乗せる。
❷肩ベルトを腰ベルトに差し込む。
❸腰ベルトを股バックルに差し込む。

アドバイス
・肩ベルトは装着時に注意ラベルが表に来るようにして使用してください。
・肩ベルトがねじれていないか確認してください。

警告
・肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用し、フリーにさせないこと。
肩ベルトがお子さまの首に巻き付くおそれがあります。
・お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。ベビーカーが後方に転倒するおそれがあります。
・肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを取り付ける時は、生地などを挟み込まないこと。
取り付けが不完全ですとベルトが抜けるおそれがあります。

〈腰ベルトの調節〉

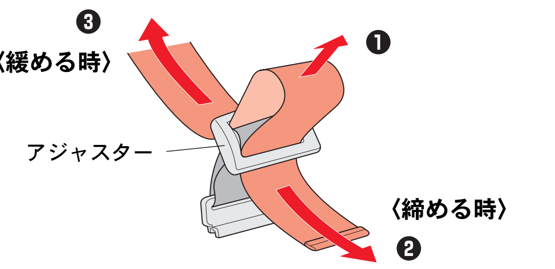


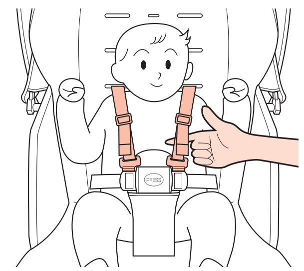


❶調節する分の長さを引き出し、締める時は❷の方向に引く。緩める時は❸の方向に引く。

・腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度が適当です。

〈肩ベルトの調節〉



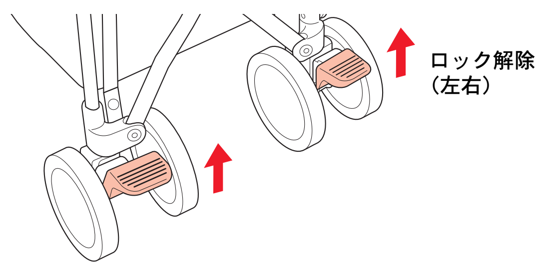


❶調節する分の長さを引き出し、締める時は❷の方向に引く。緩める時は❸の方向に引く。

・肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度まで締める。

警告
・肩、腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節すること。
肩、腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。
・腰ベルトの末端の出しろ（⇔部分）は必ず3cm以上残す。
・リクライニングの角度を調節するたびに、肩、腰ベルトの長さを調節する。

〈ストッパーを解除する〉

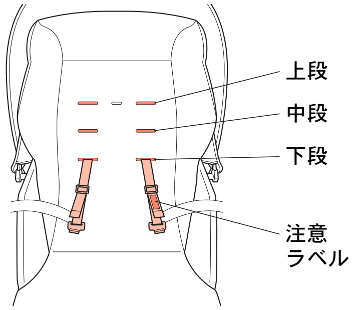


肩ベルトの高さ調節

警告
・お子さまの成長に合わせて肩ベルトの高さを調節してください。

〈肩ベルト位置〉

・箱から取り出した状態では、下段にセットされています。



・肩ベルトの位置は以下の3段階に調節してください。

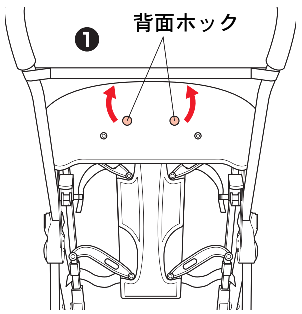
月齢(体格)の目安	肩ベルト通し穴位置
24カ月～36カ月	上　段
7カ月～30カ月	中　段
1カ月～7カ月	下　段

アドバイス
・日除け後部のホックを外して行ってください。(P13参照)
・肩ベルトは装着時に注意ラベルが表にくるようにして使用してください。
・肩ベルトがねじれていないか確認してください。

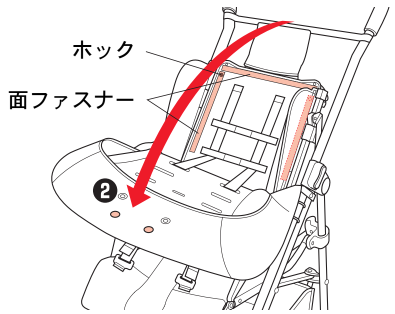
〈肩ベルトの高さ調節のしかた〉

・肩、腰ベルトを外した状態で行ってください。(P9参照)

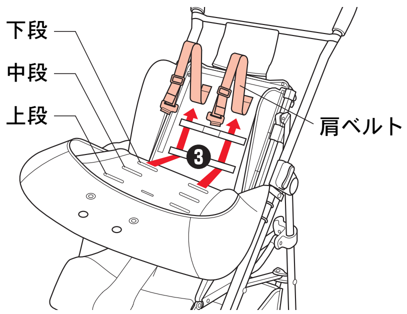
❶背面ホックを外す。



❷シート内側のホックと面ファスナーを外し、シートをめくる。

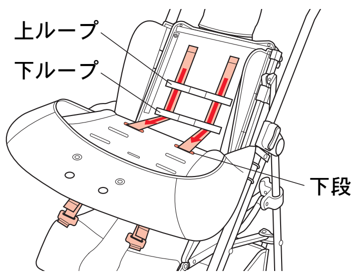


❸肩ベルトをシートから引き抜く。



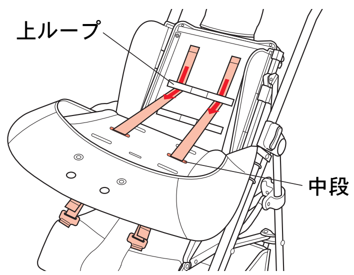
〈下段を使用する時〉

●上下ループとシート穴(下段)に通す。



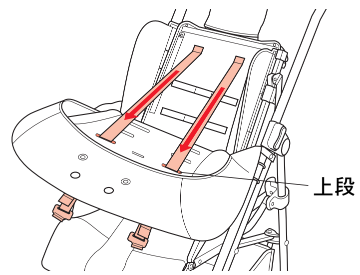
〈中段を使用する時〉

●上ループとシート穴(中段)に通す。



〈上段を使用する時〉

●シート穴(上段)に通す。



・高さ調節後、シート内側のホック、面ファスナー、背面のホックをとめる。

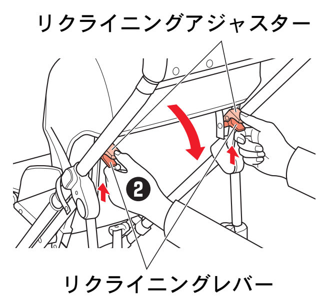
リクライニングの角度調節

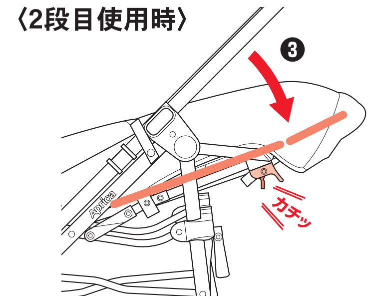
〈リクライニング位置の目安〉

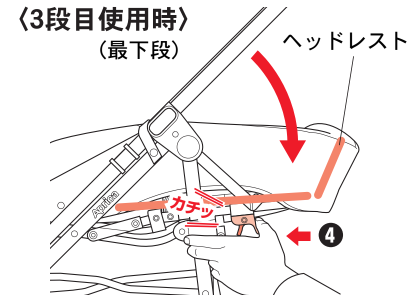
月齢(体格)の目安	リクライニングの位置
1カ月～首がすわるまで	3段目
首がすわってから、ひとり座りできるまで	3段目～2段目
ひとり座りできてから	3段目～1段目

背もたれを倒す時

・リクライニングの角度は3段階に調節できます。







❶肩ベルトをゆるめる。
❷リクライニングレバー(左右)を引き上げ、ロックを解除した状態で背もたれを倒す。

❸リクライニングレバーを離し、「カチッ」と音がしてロックするまで倒す。

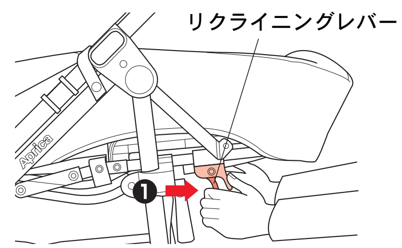
❹リクライニングアジャスターを押し込み、「カチッ」と音がしてロックされたことを確認する。

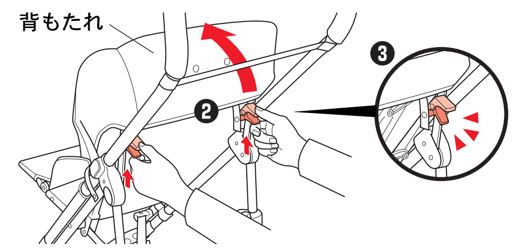
警告
・お子さまを乗せた状態で背もたれを倒す時は肩ベルトをゆるめてから行う。
・リクライニングの調節後は、肩・腰ベルトの長さを調節する。肩ベルトや腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。

注意
・ベビーカーを押しながらリクライニングの調節をしない。
・お子さまを乗せたままリクライニング調節する時は、急に角度が変わらないよう注意する。
・お子さまを乗せたまま背もたれを倒す時は、お子さまの体重を支える。
・ひとり座りができないお子さまは、背もたれを倒して使用する。

アドバイス
・ひとり座りができるお子さまで、ヘッドレストの位置に頭がくる場合には、背もたれを倒した時に無理な姿勢になりますので、ヘッドレストが起き上がらない位置にリクライニング角度を調節してください。

背もたれを起こす時

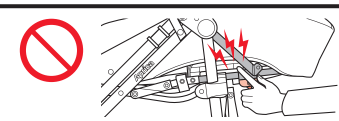




❶リクライニングレバー(左右)を引き、ロックを解除する。

❷ロックを解除した状態で背もたれを起こす。
❸リクライニングレバーを離してロックさせる。

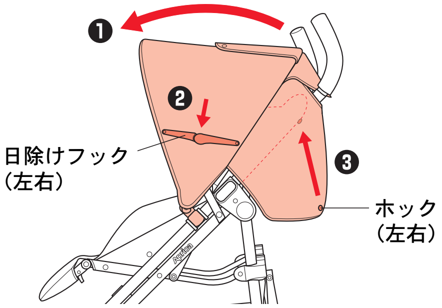
注意
・背もたれを起こす時は、指や手を挟まないよう注意し、操作を行ってください。
・お子さまを乗せたまま背もたれを起こす時は、体重が背もたれにかかっていますので注意しながら、操作を行ってください。



日除けの使い方

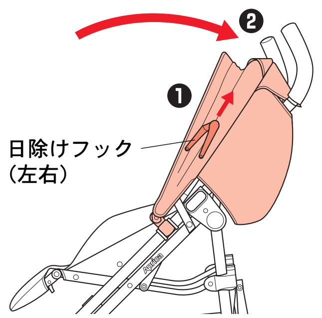
> **⚠ 警告**
> ・日除けを開いたり折りたたんだりする時は、お子さまが接触した状態では行わない。
> 可動部でお子さまの指や手を挟むおそれがあります。

開き方



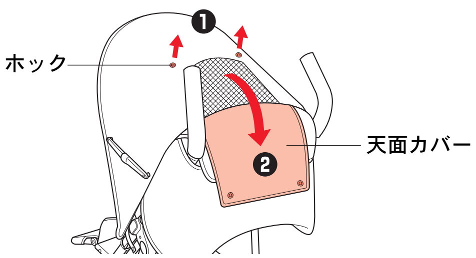
❶日除けを前方に開く。
❷日除けフックをロックする。(左右)
❸ホックをとめる。(左右)

閉じ方

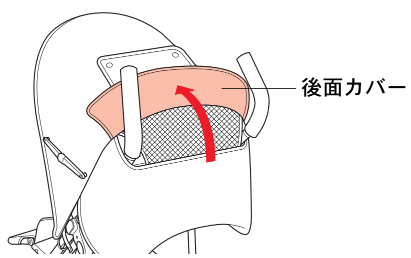


❶日除けフックを折りたたむ。(左右)
❷日除けを閉じる。

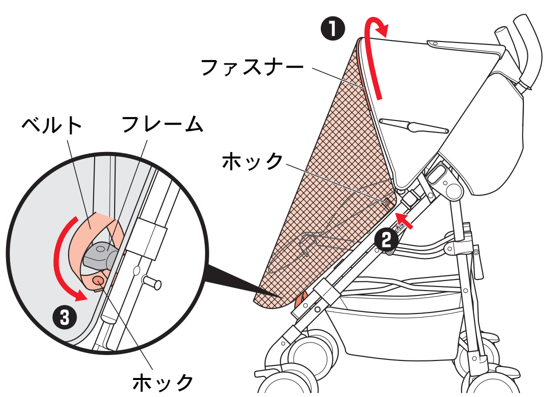
天面カバーの使い方



後面カバーの使い方



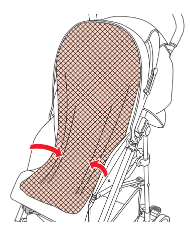
メッシュカバーの使い方



❶メッシュカバーを日除けのファスナーに取り付ける。
❷座面横側のホックをとめる。(左右)
❸ベルトをフレームに巻き付け、ホックをとめる。(左右)

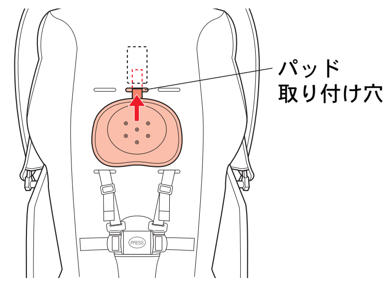
> **⚠ 警告**
> ・メッシュカバーのホックが外れた状態で使用しない。
> 転倒や危険に陥るおそれがあります。

> **アドバイス**
> ・メッシュカバーを取り付けたままベビーカーを折りたたむ時は、フレームのベルトホック、座面横側のホックを外して、シートの内側に折りたたんでください。



頭マモールパッドの取り付け方

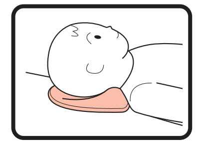
・頭マモールパッドは、ベビーカー内において、お子さまの姿勢を適切に保つことをサポートします。
ひとり座りの頃（月齢の目安：7カ月頃）まで必ずご使用ください。



●面ファスナーをシートのパッド取り付け穴に差し込み、とめる。

〈頭マモールパッドの取り付け位置について〉

・頭マモールパッドは肩ベルト位置(下段)、リクライニングを一番倒した状態で使用して、サイズが合わなくなった時は、取り外してください。
・肩ベルト位置(中段･上段)では使用できません。

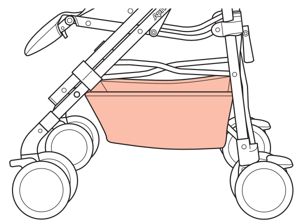


●パッド下部のふくらみがお子さまの首の後ろに合うように取り付けてください。

> **⚠ 注意**
> ・頭マモールパッドは、必ず肩ベルト位置(下段)、リクライニングを一番倒した状態で使用してください。
> サイズが合わなくなった時は使用をやめてください。

カゴの使い方

> **⚠ 注意**
> ・カゴには鋭利な形状をした物を入れない。カゴが損傷することがあります。
> ・重量2.5kg以上の荷物を入れない。
> ・ベビーカーを折りたたむ時は荷物を取り出す。



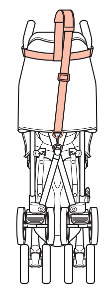
●カゴの横側から荷物の出し入れをします。

> **アドバイス**
> ・荷物はできるだけカゴ底に均等に荷重が加わるように載せてください。

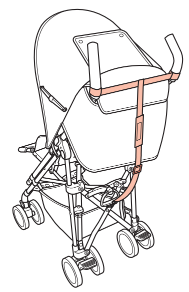
ショルダーストラップの使い方

> **⚠ 注意**
> ・車体に付着している油・泥・砂を拭き取ってからお使いください。
> 衣類に付着するおそれがあります。

・ショルダーストラップの取り付け方、取り外し方は、P17を参照ください。



・車体を折りたたんだ時に、肩にさげて持ち運ぶことができます。
・アジャスターで長さが調節できます。



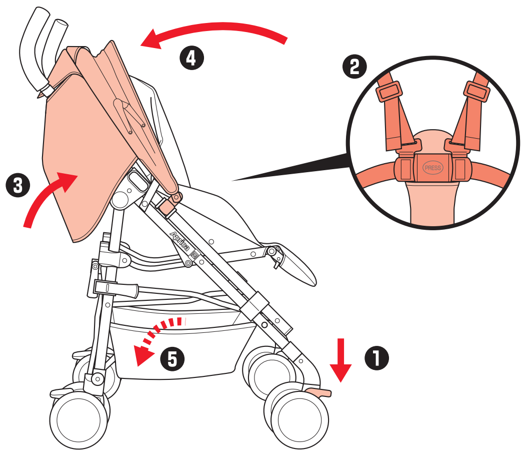
・開いた状態でベルトが長い場合は調節してください。

ベビーカーの折りたたみ方

⚠警告
- 開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠注意
- 肩・腰ベルトを股バックルに差し込んでからベビーカーを折りたたむこと。バックルが破損するおそれがあります。

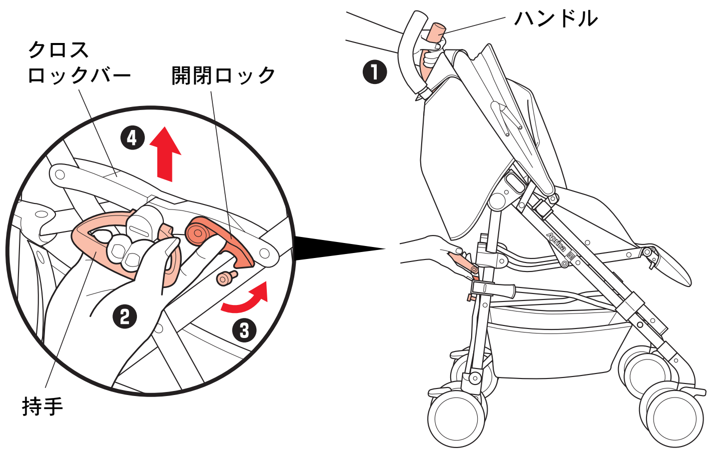
〈折りたたむ前に〉



❶キャスターをロックする。(P8参照)
❷肩・腰ベルトを股バックルに差し込む。(P9参照)
❸背もたれを1段目まで起こす。(P12参照)
❹日除けを折りたたむ。(P13参照)
❺カゴから荷物を取り出す。

お願い
- 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2〜3回繰り返して操作してください。

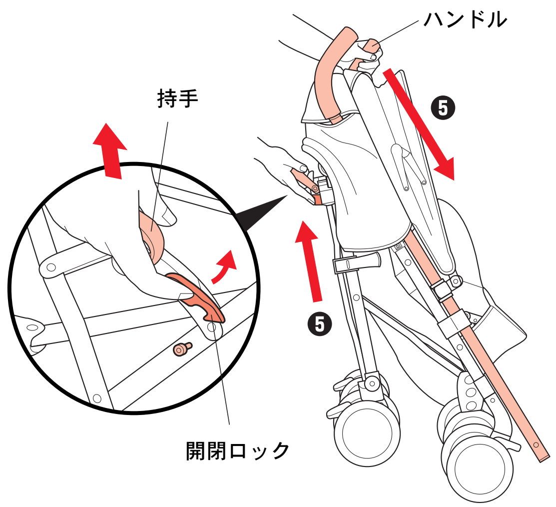
〈折りたたむ時〉

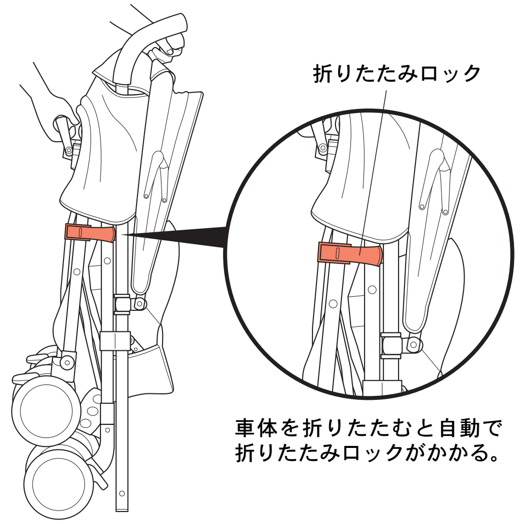


❶ハンドルを持つ。
❷持手を図のように逆手で持つ。
❸人差し指で開閉ロックを押し上げてロックを解除しながら、
❹持手を矢印の方向に引き上げる。

お願い
- 開閉ロックが固定されてしまった場合は、クロスロックバーを最後まで押し下げ、もう一度はじめからやり直してください。

⚠注意
- 開閉ロックを解除せずに無理に持手を引き上げると、部品の変形または破損する場合があります。





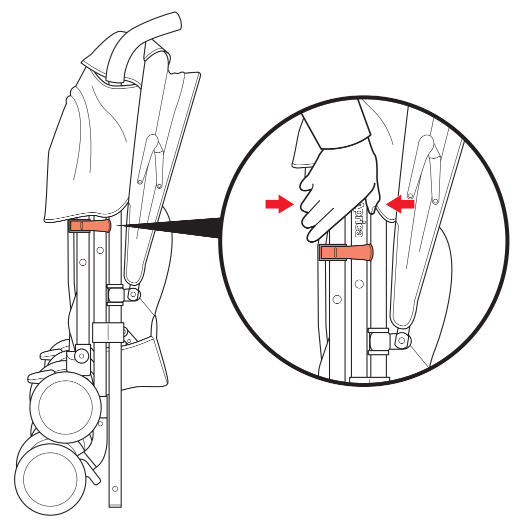
❺開閉ロックが解除された状態で、ハンドルを図の矢印の方向に押し下げながら、持手をさらに引き上げる。

❻折りたたみロックが掛かっていることを確認する。

⚠注意
- 折りたたみロックに無理な力を加えない。変形または破損する場合があります。

〈更にコンパクトに折りたたむ時〉

- 折りたたみロックは2段階にロックできます。



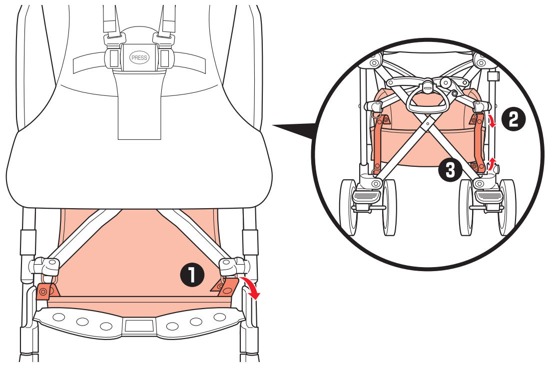
❼両手でフレームを閉じて、折りたたみロックを掛ける。

アドバイス
- 車体を傾けて行うとロックできないおそれがあります。車体を自立させた状態でロックしてください。

カゴの取り外し方

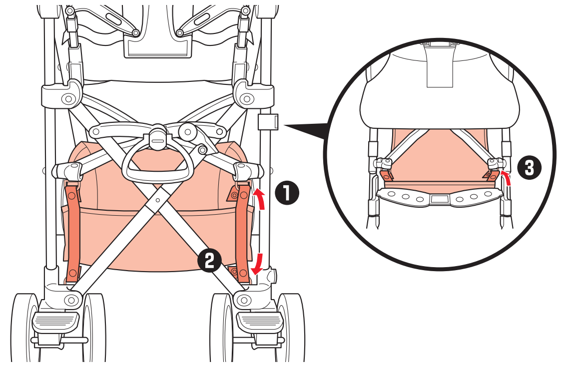
> **注意**
> ・カゴに荷物を入れたまま取り外さないでください。

取り外し方



❶前部のホック（左右）、❷後部上側のホック（左右）、❸後部下側のホック（左右）を取り外し、ベルトをフックから抜き取る。

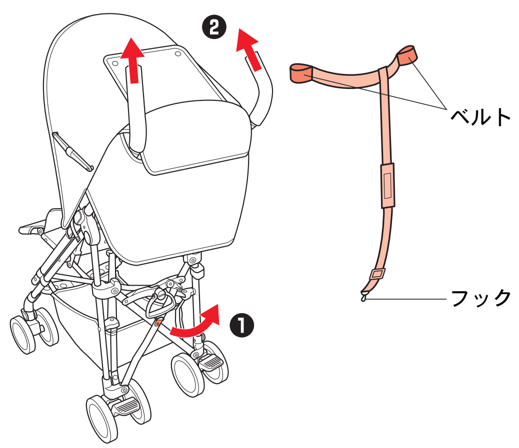
取り付け方



❶後部上側のベルト（左右）、❷後部下側のベルト（左右）、❸前部のベルト（左右）をフックに通し、ホックをとめる。

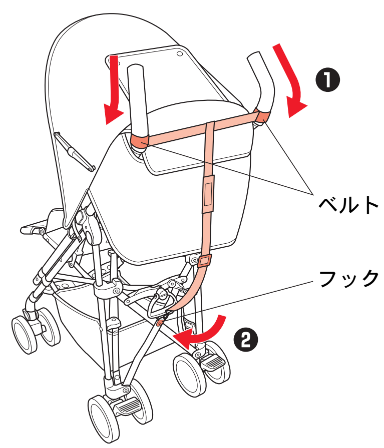
ショルダーストラップの取り外し方

取り外し方



❶フックを外す。
❷ベルトをハンドルから抜く。（左右）

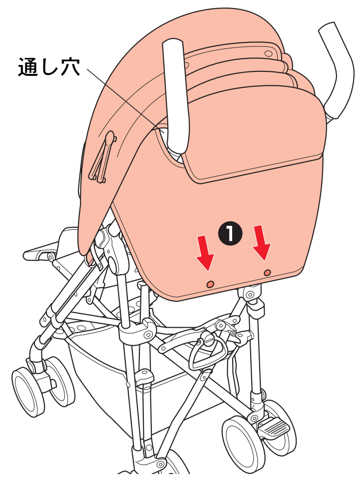
取り付け方

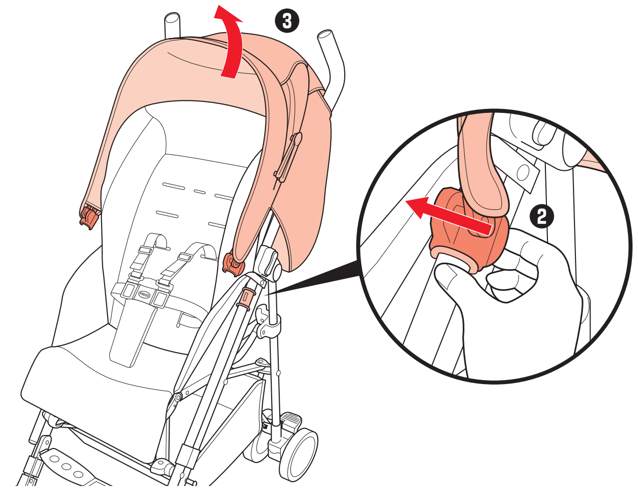


❶ベルトをハンドルに通す。（左右）
❷フックをとめる。

日除けの取り外し方

日除けの取り外し方

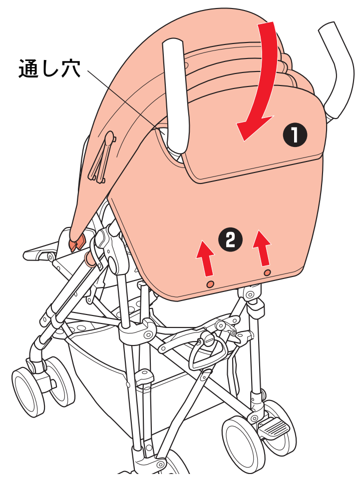


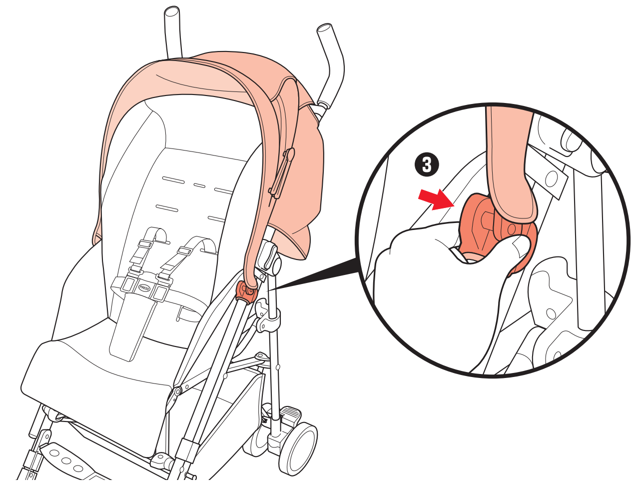


❶日除け後部のホックを取り外す。（左右）

❷日除けブラケットを手前に引き、取り外す。（左右）
❸日除けの通し穴からハンドルを抜き、取り外す。（左右）

日除けの取り付け方



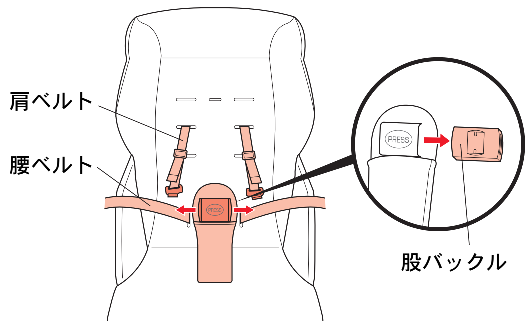


❶日除けの通し穴にハンドルを通す。（左右）
❷日除け後部のホックをとめる。（左右）

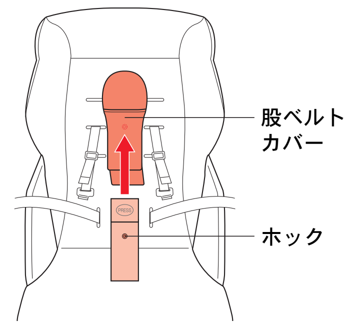
❸日除けブラケットを取り付けブラケットに押し込み、取り付ける。（左右）

シートの取り外し方

・カゴ、ショルダーストラップ、日除けを取り外してから行う。（P17、P18参照）

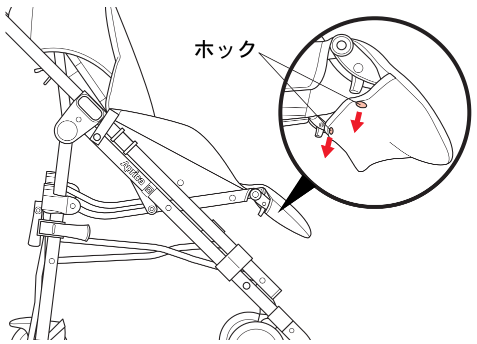


❶肩･腰ベルトを外し、股バックルのホックを外す。

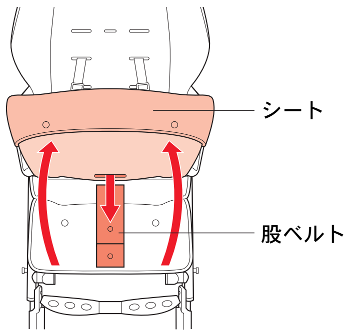


❷股ベルトのホックを外し、カバーを抜き取る。

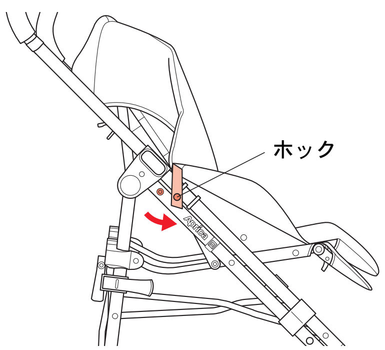
アドバイス　・股バックルは大切に保管してください。
取り付け時に必要です。



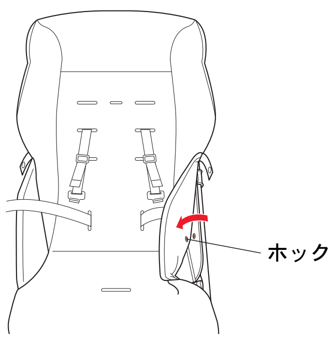
❸座面裏側のホックを外す。（左右）



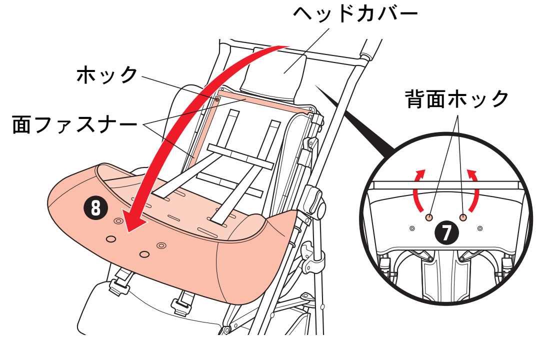
❹シートをめくり、股ベルトを引き抜く。



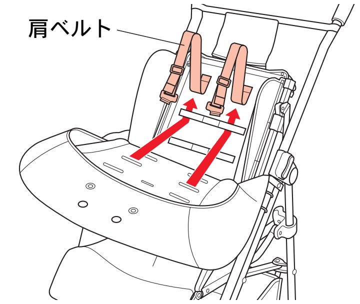
❺シート横側のホックを外す。（左右）



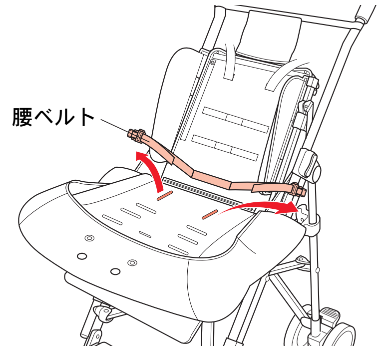
❻座面横側のホックを外す。（左右）



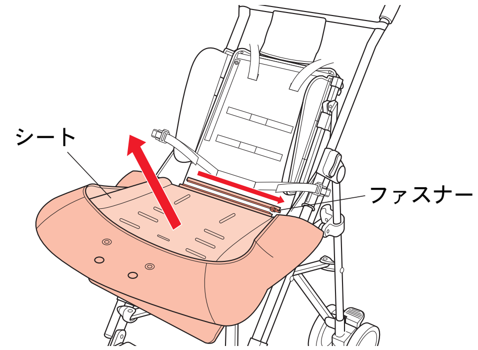
❼背面ホックを外す。
❽シート内側のホック、面ファスナーを外し、シートをめくる。
（ヘッドカバーは取り外しできません。）



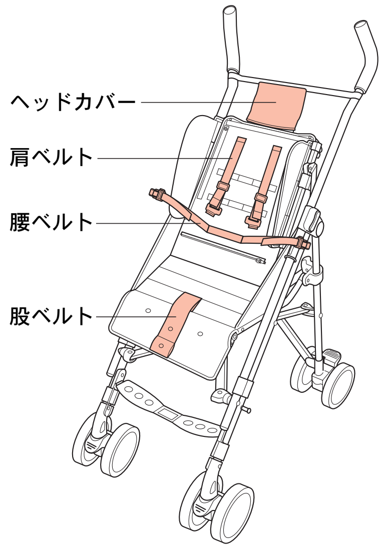
❾肩ベルトをシートから引き抜く。



❿腰ベルトをシートから引き抜く。



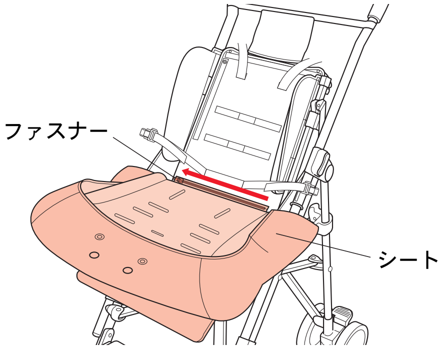
⓫シートのファスナーを外し、シートを取り外す。



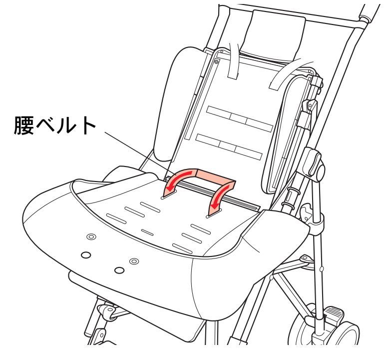
・ヘッドカバー、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトは取り外しできません。

⚠警告
・シートを取り外した状態で、お子さまを乗せない。
隙間に手や足を挟むおそれがあります。
・破れやほつれのあるシートをそのまま使用しない。
中の綿をお子さまが誤飲したり、シート本来の機能が果たせなくなるおそれがあります。

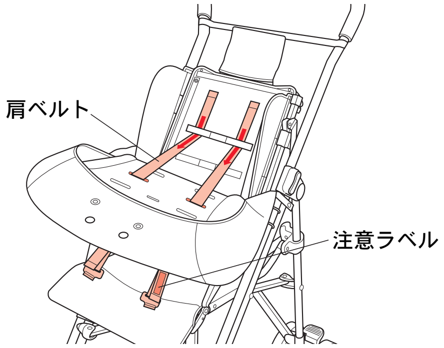
シートの取り付け方



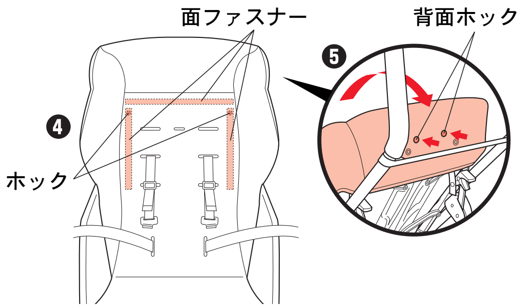
❶シート腰部のファスナーをしめる。



❷腰ベルトをシートの通し穴に通す。



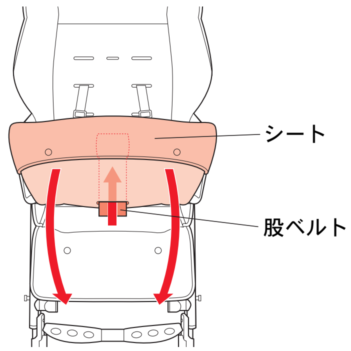
❸肩ベルトをシートの通し穴に通す。
(P11参照)



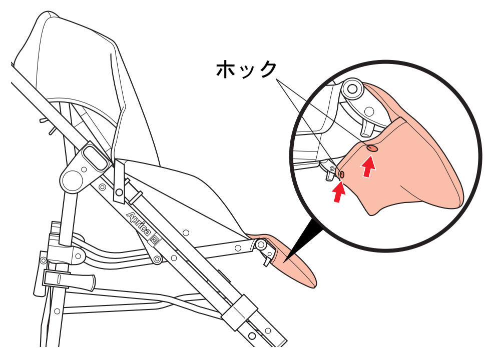
❹シート内側のホックをとめ、面ファスナーをとめる。
❺シートをかぶせ、背面ホックをとめる。(左右)

アドバイス
- 肩ベルトは装着時に注意ラベルが表にくるようにして使用してください。
- 肩ベルトがねじれていないか確認してください。

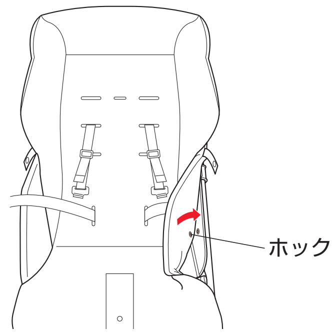
アドバイス
- シートのたるみがなくなるように面ファスナーをとめながら、シートホックをとめてください。



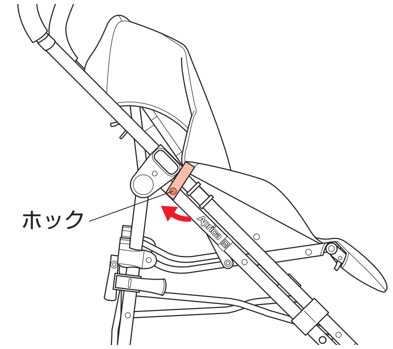
❻股ベルトをシートの通し穴に通し、座面前部のシートをかぶせる。



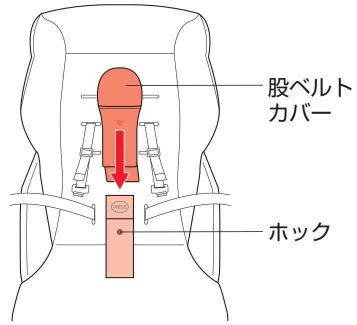
❼座面裏側のホックをとめる。(左右)



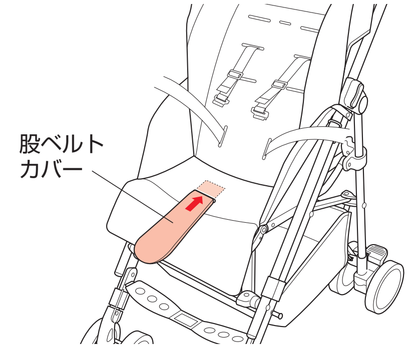
❽座面横側のホックをとめる。(左右)



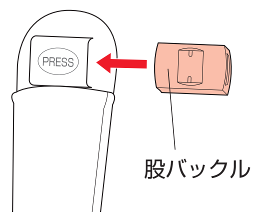
❾シート横側のホックをとめる。(左右)



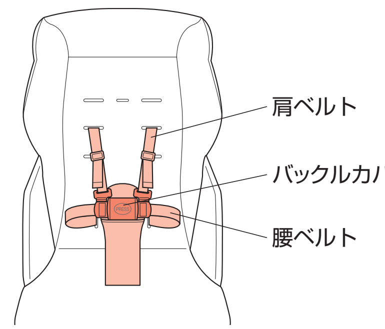
❿股ベルトカバーを股ベルトに差し込み、ホックをとめる。



⓫股ベルトカバーをシートの内側に差し込む。



⓬股バックルのホックを股ベルトにとめる。



⓭肩・腰ベルトを股バックルに差し込み、バックルカバーの面ファスナーを必ずとめる。

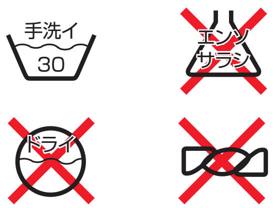
警告
- シートを取り付ける時はホックやファスナーを確実にとめる。
  取り付けが不完全な状態で使用すると、ケガや破れなどの原因になります。

日常のお手入れ

縫製品の洗浄方法

〈シート、股ベルトカバー、頭マモールパッド、メッシュカバーの洗浄について〉

・以下の点に注意して洗濯してください。



注意	・縫製品を屋外で干す時は、日陰の平干しにしてください。

〈日除け、肩ベルト、腰ベルト、股ベルト、カゴ、ショルダーストラップの洗浄について〉

・丸洗いせずに、以下の要領で洗浄してください。

●水溶性の汚れ（果汁、ヨダレ、オシッコなど）の場合
40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を充分に洗います。その後、乾いたタオルなどで充分に水分を取って日陰で乾燥させます。

●非水溶性の汚れ（牛乳、油脂、マヨネーズなど）の場合
中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、汚れた所をブラシまたはスポンジで軽く洗います。
その後、冷水又は温水で中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで充分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

注意	・縫製品に破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社サービス員の点検、修理を受けてください。

車体のお手入れ

〈フレームや車輪のお手入れについて〉

・フレームや車輪についた砂や泥、ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。

注意	・フレームや車輪に砂や泥やホコリが付いたままで使用しないでください。スライド部に砂などが入り開閉できなくなります。 ・泥、ほこりなどの拭き取りには、シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。

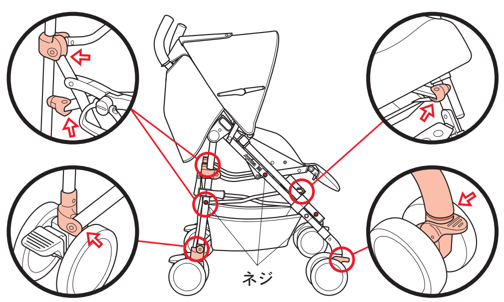
・車輪は消耗品です。タイヤの厚みが5mm程度にまで減った時は、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせの上、交換してください。（有償）

〈ネジ・ナット類について〉

・ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じた場合はしめなおしてください。

〈注油について〉

・可動部品には、適時注油するようにしてください。注油にはプラスチック用の潤滑油を使用ください。
・注油の前には、泥やほこりを落とし、充分に水分を拭き取ってください。
・注油は、１カ所につき2〜3滴程度としてください。



●車体がスムーズに開閉しない場合や、キャスターがスムーズに回転しない場合、車輪や車体がきしむ場合は、市販の潤滑油を図の ⇨ の箇所にさし、開閉操作を2〜3回行います。（開閉の場合のみ）

保管について

・本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
・上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

注意	・日除けの変形を防ぐため、横向きに寝かせたり、上に荷物を置いたりしないでください。 ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しないでください。

廃棄について

・お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。
・環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。

困った時

・下記の対処方法で解決しない場合は、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P25参照)

〈ご使用中に困った時〉

お気づきの点	対処方法
キャスターが回転しない時は	キャスターのロックを左右共解除してください。(P8参照)
キャスターの回りが悪い時は	キャスターに潤滑油をさしてください。(P23参照)
ストッパーがきかない時は	ストッパー部に石などが挟まっていないか確認してください。
リクライニングが起こせない時は	左右のリクライニングレバーを引き、ロックを解除した状態で背もたれを起こしてください。(P12参照)
肩ベルトが腰ベルトに差し込めない時は	衣類などの生地やシートベルトが挟まっていないか確認してください。
ベビーカーが折りたためない時は	〈折りたたむ前に〉を行ってから折りたたんでください。(P15参照)
タイヤが消耗した時は	タイヤの厚みが5mm程度にまで減った時は交換が必要です。 弊社お客様サポートセンターに連絡してください。(P25参照)

〈再利用する時〉

お気づきの点	対処方法
前の使用者がどのような使い方をしていたのかわからない時は	使用状態が不明な商品をご使用になるのはお勧めできません。
ベビーカーにクラック（ひび割れ）や大きな傷がある時は	ご使用になれません。

SGマーク制度について

SGマーク付き製品は安全性が高く、安心してお使いいただけるものですが、製品安全協会では損害保険会社と生産物賠償責任保険の契約を結んでおり、SGマーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施します。
ただし、ベビーカーの場合、ご購入後4年以内の製品が対象となります。

賠償についてのご注意
SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥によって傷害などの身体的な損害（人的損害）について賠償する制度です。この制度は、SGマーク付き製品そのものが故障した場合に補償するものではなく、また、SGマーク付き製品の欠陥によって他の物に生じた損害（物的損害）を賠償するものではありません。

製品の欠陥によって事故が起きた場合
事故が起きたら、すぐに製品安全協会へ連絡してください。
連絡後、製品安全協会から送付されてくる事故発生届等を提出していただきます。（原則として60日以内）

製品安全協会　〒110-0012　東京都台東区竜泉2－20－2　ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL　03－5808－3300

〈事故の届出に必要な項目〉
①事故の原因となったＳＧマーク表示の製品　　イ）製品の名前、ＳＧマーク番号　　ロ）製品の購入先、購入年月
②事故発生の状況　　イ）事故発生年月日　　ロ）事故発生場所　　ハ）事故発生状況
③被害の状況　　イ）被害者の氏名、年令、性別、職業、住所　　ロ）被害の状況と程度

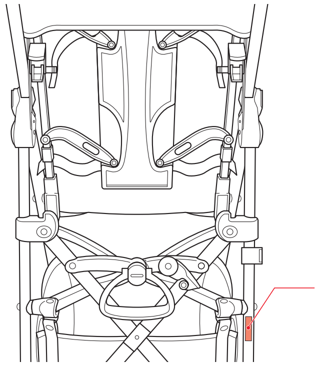
◎保証について

・保証期間中（お買い上げ日より1年間です。）に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。
ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。（修理箇所の保証期間は1カ月です。）
また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。（部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。）

◎アフターサービスについて

・ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆるみやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号（下図参照）をご確認のうえ、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

・お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、ハンドル背面側シールの品名・品番・ロット番号を必ずお伝えください。



アフターサービスについての連絡先

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター　TEL **0120−415−814**

携帯電話からご利用の場合（通話料お客様負担）TEL 0570-004-155

受付時間：AM10：00〜PM5：00（土、日、祝日、弊社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0231　奈良県奈良市都祁吐山町2364-5
アップリカ 奈良サービスセンター　☎(06)4300-4949

お買い上げ時レシート
貼り付け位置

・お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、ベビーカーお買い上げ時のレシート（領収書）を貼り付けてください。

〈お願い〉

・本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
・製品の品質向上のため予告なしに一部仕様変更する場合もありますのであしからずご了承ください。